

推進委員会NEWS

発行責任者 委員長 南部幸博

労金・会員の相談機能を高めよう！！



会員の皆様には、新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

一昨年末に、貸し金業法が改正可決され、2009年未施行に向け整備されています。

サラ金利用者国民6人に1人、多重債務者200万人にも上る現状を見たとき、この法は、出資法の上限金利を20%に下げて、利息制限法と同じにすると共に、融資額は年収の1/3に制限し、貸しすぎを抑制する等も設けられます。ただし、これまでの多重債務者がこれで解消するわけではありませんので、労金と会員と推進委員会は今年の3月まで「お金の問題！気づきのキャンペーン」を展開していきます。「借金の解決は必ずできます」がそのキャッチコピーです。セーフティーネットワークの活用を勧める中で、各種債務整理を対処療法治的に一定解決しても、完全解決でなく再発する場合もあります。これを機会に対処療法のハード的解決と深層心理面の理解を伴ったソフト的相談機能を高めることが大切です。

今年も、生活設計・改善・防衛のしあわせ創造運動の推進を図ります。

労金水道町支店推進委員会

委員長 南部 幸博

締切迫る！

2008年度 ろうきん奨学生募集中！

無利息の奨学生で働くお父さん・お母さんを応援します

ろうきん熊本県本部では、今年も奨学生を募集しております。締切が**1月31日**となっておりますので、ご希望の方はお早めにろうきんまたは所属の組合へおたずねください。

奨学生の詳細につきましては、労金水道町支店 353-0331までお問い合わせ下さい。



「しあわせ創造運動」の更なる浸透を!! ～生活設計・生活改善・生活防衛～



新年明けましておめでとうございます。良いお年を迎えたこととお喜び申し上げます。しあわせ創造運動の一環として、昨年10月より「お金の問題！気づきのキャンペーン」を開催しています。学習会等開催しながら組合員の皆様の福利厚生面に少しでも寄与できる様、切にその実現を願っています。金融情勢は大変厳しい幕開けとなりました。不況の影が忍び寄り、原油価格の高騰を受け、物価も上昇局面を迎えています。本来不景気の状況では物価は下がるのが一般的でしたが同時進行（スタグフレーション）の様相を呈しています。環境問題、格差問題等、難題が山積していますが、政治の流れも変えながら、まず足元の一歩を踏み固めて行く事が大事な事だと思います。「生活設計」「生活改善」「生活防衛」を組合の皆様と共に通じた課題、協働の取組として、本年も職員一同頑張って参ります。ご支援、ご協力よろしくお願い致します。

労金水道町支店 支店長 久保田 孝二

「お金の問題！気づきキャンペーン」取組報告!! ～熊本電気鉄道労働組合～

12月27日、組合代議員会において学習会を開催しました。当日は組合主導で取り組みを進めていく意味で、ろうきんの運営委員でもある富田書記長が説明を行いました。まずクレ・サラの違法金利に対する「過払い利息返還請求」について周知し、続いて個人信用情報の取扱いについて、特に融資審査を受ける場合を中心に、理解を深めました。そのうえで、お金の健康診断を受診し、今後のライフイベントの資金ニーズに備えることができるよう、代議員全員に「しあわせ安心プラン」契約を結ぶよう提起を行いました。

富田書記長熱弁中！

(内田推進幹事より)

